

你好！

全世界无产阶级团结起来！

No. 23 2013. 10. 1

国际連帯ニュース



新自由主義と闘う労働組合の国際ネットワークをつくろう！

発行 動労千葉労働者国際連帯委員会／千葉市中央区要町2-8 DC会館
TEL043-222-7207 e-mail: doro-chiba@doro-chiba.org
International Labor Solidarity Committee of Doro-Chiba
(National Railway Motive Power Union of Chiba)

●深セン高雅首飾工場で女性労働者がストライキ



★不当解雇に女性労働者が連日スト

深圳高雅迪珠宝首飾有限公司の女性労働者 19人が不当解雇を弾劾してストライキを闘っている。この工場では 21人が働いており、宝飾品の象眼作業などを行っているが、彼らは最長で 12年、最短で 6年のいずれも熟練工である。この熟練工 21人全員を解雇するというのである。

この 21人のうち、3人が妊娠中であり、さらに 2人の子どもが授乳期である。出産および病気で休職中の二人を除く、19人職場全員が団結し

てストライキに立ち上がった。

出産や育児を抱えている女性労働者を解雇する攻撃であると同時に、12年勤務の黄小娟さんをリーダーにしてこの職場の労働者全員が団結して、違法な労働条件改善のための団体交渉などを不屈に闘ってきたことへの報復的な解雇である。事実上の労働組合への弾圧といえる。背後には、中国経済失速と危機がある。

彼女たちは不当解雇の撤回を求めてストライキを続けるとともに、労働監察局に押しかけて闘いを継続している。

経済失速、金融恐慌の切迫…、 非正規労働者先頭に労働者の反撃広がる

★バブル経済の崩壊、労働者の決起

中国バブル経済は、地方政府がバブル経済を推進するための資金集めの手段としてきた理財商品が巨大な債務となってふくれあがり、そこへ世界経済危機が中国経済をも失速に追い込み、本格的なバブル崩壊の過程に突入した。

今中国政府は、逆にバブル経済を加速させることでこの危機を乗り切ろうとしている。だがそれは逆に債務を増大させ経済危機を一層深めるとともに、リストラや非正規化、インフレと生活破壊、環境破壊となって労働者大衆に襲い掛かり、彼らの怒りの決起を呼び起こしている。

★外注化・非正規職の一層の増大

非正規労働者を先頭とする労働者の決起に追いつめられて、7月1日に中国政府は改定「労働契約法」を施行し、派遣労働について厳しい規制を課した。しかし派遣労働は減少せず、逆に規制を逃れるために口頭契約で足りる臨時工

を企業は採用し、非正規労働は増大している。

また、工場の一部もしくは全部を外注化する形をとて、外部からの労働者を工場で使用する、つまり外注化により派遣労働と変わらない状況が職場で続いているという現実もある。

★鉄道分割・民営化、上海貿易自由区設置

さらに中国政府は、鉄道の分割・民営化と上海貿易自由区設置を「改革・開放」政策の柱として推進している。民営化に伴う鉄道労働者の首切り・リストラ、非正規化は必死である。

一方貿易自由区は、米TPPに対抗した政策だが、外資を含む資本への規制を徹底的にとっぱらい、それが労働者への非正規化、低賃金、労働強化となって返ってくることは明白だ。

ここで紹介した闘いの主力は非正規労働者であり、迪威信の労働者は不屈に闘い続けている。商丘市柘城県第二高中の学生は学校の民営化に抗議した。11月集会へ、「外注化阻止・非正規職撤廃」で団結し、国際連帯をつくりだそう。



労働者は団結すべきだ
二度とバラバラの砂になっては
ならない
ストライキは合法だ
呉兄さんを釈放しろ！

@大兔の眞面目
weibo.com/prsalison

賃上げ・待遇改善を求めて、深セン
藍田埠頭の労働者がスト（9月1日）↓



「ストライキは無罪だ！」

スト指導者への120日超える拘留に全中国で怒り爆発

★ストの爆発、200人の大量逮捕

今年5月7日より、広東省深セン市宝安区石岩街道にある迪威信家具用品深セン有限公司（香港資本）の工場で、従業員300人のストライキが爆発した。会社側は、この工場を広東省の惠州市に移転しようとしており、それに伴う労働者のリストラを行おうとし、しかもその補償金を会社側

はちゃんと払おうとしなかった。これへの怒りのストライキであった。会社側は工場の機械などを運び出そうとしたが、労働者はそれを実力で阻止してきた。

労働者はストライキを闘う一方で、石岩労働所へのデモや要請行動に立ち上がった。

5月23日、こうした闘いの中で200人を超える労働者が警察に逮捕された。逮捕者は順次釈放されたが、うちストライキ指導者とされた吳貴軍氏は120日たった今も拘留され続けているのである。

ストライキで12

0日もの拘留という事態に対して、このストライキを共に闘い、解雇されて今も闘っている迪威信家具用品深セン有限公司の労働者は「吳貴軍を返せ！」と連日の闘いに決起している。

★「吳貴軍を返せ！」、連日の闘い

そして全中国の現場労働者、とりわけ非正規の



ストを闘う迪威信の労働者



抗議する迪威信の労働者で
石岩労働所をとりまいて



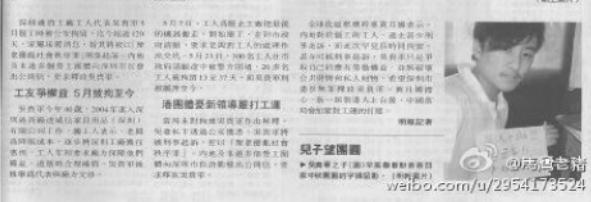
@小李飛刀砍大鋸
weibo.com/u/3272636000

労働者が現在次々と「ストライキは無罪だ」と、抗議の声を今あげている。さらに香港の労働者がこの弾圧を許さないと連帶の声を上げている。

一方で広東省総工会は、この事態に一切介入せず、資本・政府の弾圧を容認し続けている。この工会の姿に対しても、労働者の怒りがたたきつけられている。

★習近平の大弾圧体制と真っ向から対決

習近平体制は、すさまじい強権的な弾圧体制である。習近平体制は、人権を求めて始まった新公民権運動の弁護士や記者、活動家などを次々と逮捕し、200人を超える逮捕者が出ていたとされている。また、ネットでの「デマ」の書き込みを禁止するとしてネット上での統制を強め、デマを流したとして9月17日に甘粛省張家川回族自治県の中学校3年生を逮捕した。（釈放時の発言は4ページに紹介）



連帯決起した香港の労働者

「スト指導者返せ！」－香港と中国の労働者が連帯して決起していると報道する香港の新聞が

ネットでデマを流したとして 逮捕された中国生の釈放時の発言

「おまえは僕を小さいと見るだけで、僕の声を聞こうとしない。おまえにおまえの規則があるなら、僕には僕の権利がある。おまえが僕の正義を否定するなら、僕は自分の選択を堅持する。

おまえは僕がデマを500回流したとあざわらうが、僕はおまえがウソばかり口にするのを憐れむ。おまえは僕の若さを侮るかもしれないが、僕はこの時代が誰の時代かを証明しよう。

正義、それは孤独な旅と決まっており、その道には少なからざる問いかけや妨害もある。しかし、それが何だというのか？ 全身が傷つくことを恐れず、勇敢に生きていくことだ！」

さらにiPhoneの工場で、「食事時間は5分」「女性は妊娠検査」などのすさまじい虐待が行われていることも明らかになっている。

こうした習近平体制の大弾圧の中で、この迪威信家具用品深せん有限会社の労働者の決起は、習近平の強権的な弾圧体制への反撃の声であり、すべての人民の最先頭で習近平体制を直撃する闘いとなっている。

中国经济は低成長と金融危機に直面し、薄熙来事件に見られるように、政治危機も深刻だ。

習近平体制の大弾圧は、経済の崩壊と政治的危機に直面した中国スターリン主義の断末魔の叫びそのものであり、それを真っ向から労働者階級の闘いが迎え撃っているのである。

民間業者と結託した 高校生が1000人の 高校生が弾劾



9月14日、河南省商丘市柘城县にある第二高級中学校（日本の高等学校にあたる）で、学校の封鎖制度と食堂、スーパーの値段の高さに1000人の学生が抗議した。食堂とスーパーの値段は一般よりも高いが、学校から外に出ることが禁止されているために、学生は必然的に高い物を買わざるを得ない。

学校は学校を封鎖して民間業者を導入し、民間業者は独占価格で学生からボロ儲けし、大学はそのおこぼれにあずかるという構図に学生の怒りが爆発したのである。

連帯が問題だ。ここ共通する問題だ。ここでも労働者、学生の国際化これが一種の民営化の大学と本の大学であり、日本連帯が問題だ。

11・3 全国労働者総決起集会

今こそ闘う労働組合を全国の職場に！

国鉄1047名解雇撤回！東京地裁はJR復帰判決を出せ！

安部政権の民営化・外注化・解雇自由・非正規職化攻撃を止めろ！

反原発・反失業！全世界の労働者と団結し「生きさせろ」の大反乱を

11月3日（日）正午 東京・日比谷野外音楽堂

呼びかけ：全日本建設運輸連帯労働組合関西地区生コン支部

全国金属機械労働組合港合同

国鉄千葉動力車労働組合

国鉄闘争全国運動

事務局 千葉市中央区要町2-8 DC会館